



栄西・栄東・丘珠 地区版



2024年

きょうぎたい

『協議体(生活支援推進連絡会)』の活用

～ 目的：地域で支え合う体制づくりの推進 ～

生活支援体制整備事業は、「介護保険制度」では提供できない生活支援活動や介護認定を受ける前の段階の高齢者に対する生活支援体制整備事業支援の充実を図ることを目的に、コーディネーターが配置されており、地域で支え合う体制づくりを推進する取り組みを進めています。

そもそも協議体とは？



札幌市における生活支援体制整備事業

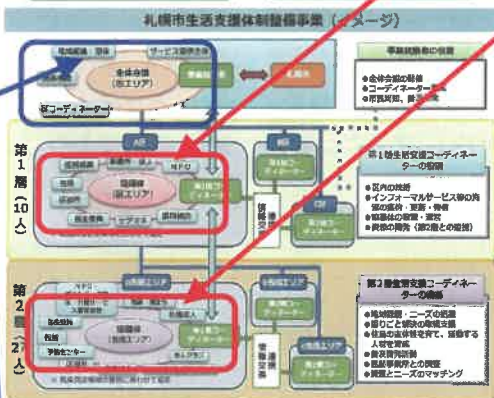
- ①社会資源の把握・資源開発
社会資源の把握と開発を行う。生活支援に関する有償サービスやサロンなどの地域の施設等、高齢者の生活にとって必要なサービスや場所などを把握し、「見える化」を行います。不足するサービスについては、新たに開発します。
- ②生活支援ニーズの把握・共有
地域にどんな困りごとが多く、どのような理由があるのかをアンケート調査や関係機関の会議への出席などにより把握・分析し、地域の方と共有したうえで、市民に発信・周知します。
- ③担い手の育成・発達
住民の説明会、ボランティア講座や住民ワークショップの開催などを通じ、「住民主体による支え合いの大切さ」を伝えるとともに、支え合いに参画する担い手を育成します。
- ④協議体の設置と運営
地域住民や関係機関などが集まり、地域における生活課題や情報共有・連携を強化し、地域の支え合い活動（ごみ出し、掃除、外出支援等）の仕組みづくりにつなげます。

協議体は、生活支援・介護予防サービスのネットワークを図るため、定期的な情報共有と連携強化の場として、地区、区、市で開催しています。

区域・・・担い手養成や地域資源の開発などの住民主体の支え合い活動を推進するために区域での協議を進める。

地区(エリア)・・・生きがいや役割を持ち、住み慣れた地域でいつまでも暮らすことができるよう住民主体による支え合い活動を推進する。

参加メンバーは、地域活動者、民生委員、NPO、企業、ボランティア、老人クラブ、社会福祉法人、市・区役所など多様な関係機関が想定されています。協議する内容により参加の依頼を行います。東区域では、学校の生徒さん、先生に参加いただき開催したこともあります。



「札幌市生活支援推進連絡会（市全体会議）」

8月29日（木）札幌市社会福祉総合センターで開催されました。

「高齢者が抱える困りごと。」

あったら良いなと思う取り組みは？」

をテーマにグループワークを実施。

今回は1月の予定で実際にできそうなこと、実現に向けた協議などを進めます。

東区域、地区エリアで出された課題や意見を伝える場ともなっています。





支えつつ支えられる地域づくりを目指して

新しいつながりができました！



介護保険サービスでは対応出来ない内容が、意外と多いということをご存知でしょうか？

R4 年から始まった「東区くらしのサポーター養成講座」の修了生が、地域によくあるちょっとした困りごと（介護保険のサービス外）の解決につながれば！と、実際に手を貸す支え合い活動が広がりました。

「自分の出来る事なら！」という修了生の気持ちから新しいつながりに展開した事例をご紹介します。「洗ったカーテンを付けてほしい」との依頼に受講年度やエリア、そして居住地区も年齢も異なるお2人が、一緒にカーテンの取り付けを行いました。10分程度で作業は終了しましたが、その後依頼者さんを含めてお互いに興味のある話題で交流し、大変喜ばれました。



誰かの役に立ちたい



自分のためにやってみたい



人と関わるのが好きな方、大募集！

アンケート

栄中央第一町内会（栄東地区）は3か月毎に福祉協力員会議を開催しています。役員、福祉協力員、民生委員、福祉のまち推進センター運営委員、医療機関、第3包括支援センター、東区社協等が参加し、見守り活動の報告の共有や相談、情報提供等を行っています。

今回、支え合いに関するアンケート調査にご協力いただいた結果、ゴミ出し、買い物、話し相手、非日常的な掃除や洗濯、電子機器の取り扱い、除雪等に実際に手を貸したことがある、ということが把握できました。



このような素晴らしい結果に至った理由として、日頃の訪問や声かけによって**関係性が出来ている成果**だと推測できます。ご近所さん同士のつながりがもっと深められるようにと、町内会で月に2回サロンを開催し「場」づくりも行っています。こういったことも支え合いにつながる理由のひとつであり、この町内会の強みだと感じました。



R6 札幌市民憲章実践優良団体として小学生が表彰されました！

祝

初代「ゴミーズ」の清掃活動が、年下メンバー「ゴミーズセカンド」に引き継がれ、早朝にもかかわらず継続して栄西公園の清掃活動を行っています。

今では、自宅周辺の公園清掃へと活動範囲が広がり、地域の美化活動にも貢献しています。

自分たちの地域を良くしたいという思いがあっても、実際に続けていくことはとても大変なことです。メンバーの頑張りや想いが、支え合いや助け合いとして地域全体に広がり出しています。



【栄北小 ゴミーズセカンドのみなさん】

この記事に関する問い合わせ先 東区社会福祉協議会

電話 011-741-6440

〒065-8612 札幌市東区北11条東7丁目1-1 東区民センター1階

第2層生活支援コーディネーター

熊谷（栄西、栄東、丘珠地区担当）

